

## 【広島地区街歩き会 紅葉の三滝寺を散策レポート】

散策コースは広島の名勝「三滝寺（三滝観音）」の紅葉狩りです。今回は、広島駅からのバス移動、JR 移動、車移動の各組に分かれ現地で合流する 6 名です。



（広島駅は 2025 年 8 月 3 日から路面電車が高架で駅の二階まで乗り入れています）

三滝寺は広島在住の人でも名前を聞いたことはあるが、参拝されていない方も意外と多い場所です。深山幽谷の趣き深く三つの滝が流れています。

近年は海外からの旅行者も増えています（三滝寺の参道には Guest house もある）

企画した段階では紅葉が心配されましたが、秋も深まり銀杏や紅葉、桜等が紅葉していました。

バス出発時点の気温は 8 度と肌寒い気候でしたが、日中は太陽の光を浴び 19 度位まで気温が上昇したので散策するには良い天候となりました。

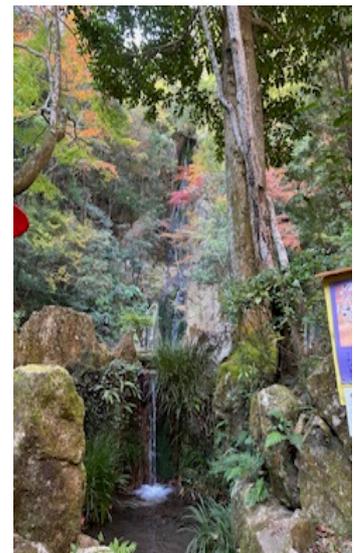
三滝寺のバス停を下車してから約 5 分歩くと境内の入り口に到着最初に参拝したのは入って右手の県重要文化財に指定されている「多宝塔」参道も紅葉していましたが、ここの紅葉も綺麗でした。

この多宝塔は和歌山県の広八幡神社から原爆犠牲者供養のため移築されたと案内版に記されていました。

誰かが、広島城主の浅野家は元和歌城主だったのでその縁で

浅野家が移築を仲介したのではないのか？と本当のような嘘のようなどうでも良い話？をしながら美しい紅葉を見て歩く。

その後、高僧四人の銅像（弘法太師空海・日蓮聖人・道元禅師・親鸞聖人）を拝み、その横を通り抜け奥の岩山から流れる三ノ滝を眺める。次に、鐘楼（釣鐘堂）で鐘を突いて参道を登り二ノ滝を見てさらに上へ上へと本堂を目指す。



本堂では受付で御朱印を頂く者あり、参拝するものあり、



どこかのおばちゃんを捕まえて、どこから来られました？と話しかける者あり。

本堂には年代の古い木彫りの仏像（不動明王や金剛力士像、仁王像）が置いてあり、静寂で荘厳な佇まいの中で庭には黄色い花のツワブキが咲いていました。

（ツワブキの花言葉は、困難に負けない）

お賽銭をしてさらに上ると、一ノ滝（幽明瀧）があるのでそこまで足をのばしてこれで三つの滝を拜んで下山。

途中、二ノ滝前の茶屋でお菓子と抹茶を一服する。



昼食場所の安芸の国茶房庭テラスまで約30分かけて徒歩移動組と車移動組に分かれ、現地で合流、食事はここの名物料理：常陸産石臼引きの蕎麦粉を使用した香り蕎麦に舌鼓し、仕上げに挽きたての豆で淹れたハンドドリップ珈琲を頂き集合写真をパチリ。

帰路は越智さんの車に全員乗せて頂き広島駅で解散しました。

今回は天気も良く観音様のご利益も賜り美味しい蕎麦を食す有意義な一日となりました。



←おまけ

青龍舞う珍しい写真が撮れました。

三滝はパワースポットです。

### 【次回の開催予告(日帰り)】

2026年5月か6月頃に東広島市西条の酒蔵散策、試飲と美酒鍋を頂くコースを検討しています。

他地区からの参加もOKです。

参加を希望者される方は長畑までご連絡ください。